

(専門基礎分野)

授業 科目	疾病と治療Ⅱ (呼吸・循環・造血機能障害と治療)	講師	医師	単位数
				1
学 習 目 標	1.生命の危機状態とその対処方法について理解する。			時間数
	2.呼吸機能の障害とその治療について理解する。			30
	3.循環機能の障害とその治療について理解する。			学年
	4.造血機能の障害とその治療について理解する			1
				時期 第2学期
回数	主　題	学習内容	授業方法	講師
1~6	呼吸機能の障害とその治療	1.感染による気道・肺の炎症と治療 1)気管支炎 2)肺炎 3)肺結核 4)間質性肺炎 2.気管支喘息と治療 3.肺の腫瘍と治療 1)肺がん 2)中皮腫 4.急性および慢性呼吸不全と治療 1)急性呼吸窮迫症候群 2)慢性閉塞性肺疾患・肺線維症 3)肺性心 5.呼吸機能の障害による循環機能への影響 とその治療 1)肺血栓塞栓症 2)肺高血圧症 6.胸膜の疾患と治療 1)気胸 2)胸膜炎	講義	医師
7~12	生命の危機とその治療	1.ショック 1)心原性ショック 2)出血性ショック 2.多臓器不全 (MOF) 3.生命の危機をもたらす損傷 4.死の徵候	講義	
	循環機能の障害とその治療	1.出生前の異常による心機能の障害と治療 1)心房中隔欠損症 2)心室中隔欠損症 3)動脈管開存症 4)ファロー四徴症 2.後天的に心機能の障害を引き起こす疾病 と治療 1)弁膜症 2)心筋症 3)心膜炎 4)心室中隔欠損症 5)心房中隔欠損症	講義	医師

7~12	循環機能の障害とその治療	3.心筋の酸素欠乏による心機能障害と治療 1)狭心症 2)心筋梗塞 4.心機能の低下をきたした状態と治療 1)左心不全 2)右心不全 5.心臓のリズムの障害と治療 1)上室性頻脈性不整脈 2)心室性頻脈性不整脈 3)徐脈性不整脈 6.血液の供給を障害する血管の疾病と治療 1)大動脈瘤・大動脈解離 2)閉塞性動脈硬化症 3)挫滅症候群 4)下肢静脈瘤・深部静脈血栓症 7.血圧の異常と治療 1)動脈硬化症 2)本態性高血圧 3)二次性高血圧 4)起立性高血圧 8.循環機能の変化を伴う体温の上昇と治療 1)熱中症		
13~14	造血にかかわる諸機能の障害と治療	1.貧血と治療 1)鉄欠乏性貧血 2)巨赤芽球性貧血 3)溶血性貧血 4)骨髄異形成症候群 5)二次性貧血 2.出血傾向 1)紫斑病 2)播種性血管内凝固症候群 (DIC) 3)血友病 4)血栓症 3.白血球の異常 1)白血球減少症 4.造血器の腫瘍 1)白血病 2)悪性リンパ腫 3)多発性骨髄腫	講義	医師
15	評価	単位認定試験 (45分) まとめ		
評価方法	筆記試験 100点	テキスト	系統看護学講座 成人看護学[3]循環器 成人看護学[4]血液・造血器 別巻 クリティカルケア看護学	